

1級（洋服）筆記問題

- 洋服に関係のあるものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア 平面の布を直線的に構成し、立体的に着用するものである
 イ 平面にたたんで収納することができる
 ウ 流行の影響が大きい
 エ 体格に多少の差があっても着ることができ、融通性がある
- フラノのジャケットを製作する場合、ミシン針・ミシン糸・ボタンつけ糸の組み合わせで最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

	ア	イ	ウ
ミシン針	9番	11番 ニット用	14番
ミシン糸	カタン糸80番	ナイロン糸50番	絹ミシン糸50番
ボタンつけ糸	カタン糸60番	ナイロン糸50番	絹の穴糸

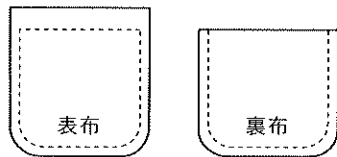
- 下記の a・b・c の繊維について、防しわ性の高い順にならんでいるものを、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

a 綿 b 絹 c ナイロン
 ア abc イ acb ウ bca エ cba

- 次のアからウは毛並みのある布地である。毛並みが上向きになるように裁断した方がよいと思われるものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア ベルベット イ モヘア ウ シャギー

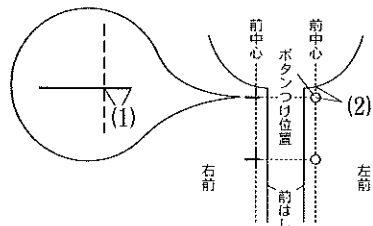
- 次の文は、パッチポケットの作り方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- 右図のようなポケットの表布と裏布を準備し、表布と裏布のポケット口を中表に合わせてミシン縫いをする。
 - ポケット口をできあがり線どおりに中表に折り、周囲の縫いしろを、表と裏を同じ幅に切りそろえる。
 - 周囲を縫うときは、(1) 布を (2) 布より0.2cmひかえてまち針を打ち、表布のしるしどおりにしつけをする。
 - 表布のしるしより0.1~0.2cm (3) 側をミシン縫いをする。
- ア 内 イ 外 ウ 表 エ 裏 オ 中表

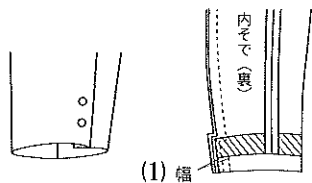


- 右図はジャケットのボタンホールとボタンつけの位置について図示したものである。(1)・(2)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 0.2~0.3cm イ 0.8~1cm ウ 布の厚み
 エ ボタンの半径 オ ボタンの直径



- 下図のようなジャケットのそで口の作りを何と呼ぶか、名称を解答欄に記入しなさい。また(1)に最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 0.5cm
 イ 1.2cm
 ウ 2.5cm

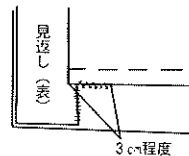
- 次の文は裏つきそでの作り方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。
 (1) 表そでのそで下を縫い、そで口をできあがり折り、(1) でとめる。裏そでのそで下はできあがり線にしつけをかけ、0.2~0.3cm縫いしろ側にミシンをかける。縫いしろは片返す
 (2) 表そでと裏そでをあわせて(2) をする。表そでと裏そでをなじませて、そでつけ位置より7~8cm下に表からしつけをかける。
 (3) そで口は裏そでを2cm控え、こまかく(3) をする。

- 次はジャケットの裏布の縫い方について述べたものである。(1)から(3)について最も適するものを、アからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- わきの縫い方
 ア しるしどおりに縫う イ しるしより0.3cm外側(浅く)を縫う ウ しるしより0.3cm内側(深く)を縫う
- わきの縫いしろ
 ア 縫いしろは片返しにする イ 縫いしろは割る ウ ア、イのうちどちらでもよい
- 背縫いの方法
 ア しるしどおりに縫う イ しるしより1.0cm外側(浅く)を縫う ウ しるしより0.3cm内側(深く)を縫う

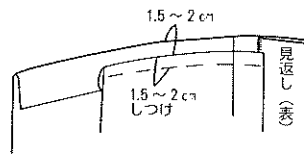
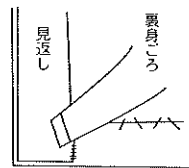
- 下図は裏つきジャケットのすその始末を示したものである。すその始末の順序で最も適切なものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 裏布の左右を止める ② 裏すそを始末する



- ア ③→②→④→①
 イ ③→④→②→①
 ウ ④→①→③→②
 エ ④→③→①→②

- ③ 表すその縫いしろを止める ④ 裏すそにしつけをかける



- 次の文の(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

一般に下着はアンダーウェアとファンデーションと(1)に分けられる。アンダーウェアに必要な性能は吸湿性であり、繊維として(2)が最適である。

ア ポリエステル イ 綿 ウ ノースリーブ エ ランジェリー

問題	1	2	3	4	5			6		7		8			9			10	11			
					(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	名称	(1)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)		
1級洋服(第45回)																						
解答																						
得点																						
学校名					高校	学年	組	番号	氏名					合計								

1級（洋服）筆記問題

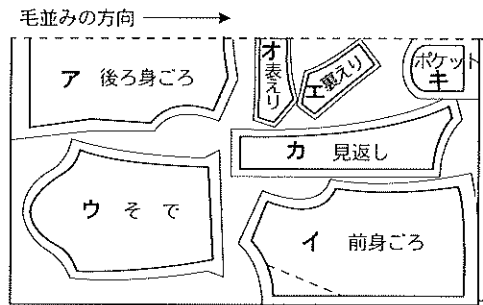
1. 衣服を着用して生活するとき、衣服には動きに応じたゆとり量が必要である。「ウエストの動き」を考慮する場合、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア えり腰が高いか、低いかで、動きに影響する
 - イ そで山の高さや、そでのくり方などで工夫する
 - ウ 上衣と下衣が別々に構成されていると動きやすい

2. 下記のアからウは、布地の表裏の見分け方について述べたものである。誤っているものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア 織り端や耳に文字が入っている場合、はっきり読める方が表である
 - イ ダブル幅の布地は、二つ折りにして巻かれた外側が表である
 - ウ 綾織は、右上から左下へ斜文が流れている方が表となっている場合が多い

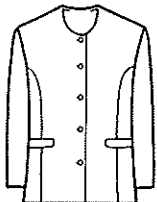
3. 風合いに関する加工の場合、その改善目的にあてはまる加工法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア プリーツ加工
 - イ シルケット加工
 - ウ 抗菌防臭加工

4. 裏つきジャケットを製作する場合の布の選び方について、(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- 表布に毛織物を使うときは、平織りの(1)や斜文織の(2)やサージなどがじょうぶであたためやすい。
- ア デニム
 - イ ツイード
 - ウ ブロード
 - エ フラノ

5. コーデュロイでジャケットを裁断するために下図のように型紙を配置した。逆毛（深い色）に仕立てる場合、間違った置き方をしたものを、アからキまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



6. 次の文は、下図のジャケットを製作するときの仮縫いの仕方を述べたものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

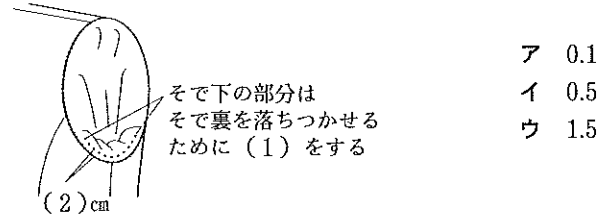


- ・後ろ身ごろの背中心を中表にあわせて縫い、縫いしろは(1)身ごろ側に倒し、表からおさえじつけをする
 - ・前後身ごろの切りかえ線の縫いしろは、(2)側に片返しし、おさえじつけをする
- ア 右
 - イ 左
 - ウ 背中心
 - エ わき

7. 次の文は、裏つきジャケットのわき縫いについて述べたものである。(1)・(2)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

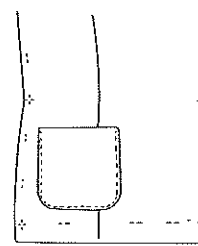
- ・表身ごろのわきをしるしどおりにミシン縫いし、縫いしろをアイロンで割る。
- ・裏身ごろのわきをしるしどおりにしつけをし、しるしの0.2~0.3cm (1)側をミシン縫いし、縫いしろを後ろ身ごろ側に倒す。
- ・表布と裏布のわきの縫いしろを引き出し、合わせてまち針をうつ。
- ・裏布わきのミシン目から0.2cm外側をしつけ糸2本取りで、そで下とすそを8~10cmぐらいずつ残して(2)する。

8. 下図はジャケットの裏そでつけについて示したものである。(1)に適する縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。また、(2)に適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 0.1
- イ 0.5
- ウ 1.5

9. 下図はジャケットのポケットのつけ方を示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。



- (1) ポケット名を解答欄に記入しなさい。
- (2) 機能的で美しいポケットつけをするには、どのような点に留意すればよいか、アからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア ポケットの布目は前中心線の布目に合わせる
- イ ポケットの布目はわき線に合わせる
- ウ ポケット口は身ごろにぴったり合わせる
- エ ポケット口をややうかせぎみにする

10. 裏つきジャケットのすその仕立て方について、(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- 裏身ごろのすそは表身ごろより(1)控えて折り、折り山から約(2)内側を(3)にする。
- ア 0.5cm
 - イ 1cm
 - ウ 2cm
 - エ 千鳥がけまたは返し縫い
 - オ 奥まつり

11. ファッションイメージ用語「アヴァンギャルド」について、最も適する説明をアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 民族的でたくましいイメージ
- イ 気品があり、優しく穏やかで洗練されたイメージ
- ウ 格調があり、男性的な渋いイメージ
- エ 斬新で奇抜なイメージ

問題	1		2		3		4		5	6		7		8		9			10			11
	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)				
1級洋服(第46回)																						
解答																						
得点																						
学校名					高校	学年	組	番号	氏名				合計									

1級 (洋服) 筆記問題

1. 次の文は被服材料の保温性について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

被服材料の保温性は繊維の熱伝導率と(1)がどれ位含まれているかという(2)によって決まる。毛は保温性に優れているが、同じ毛を使用しても糸の織り方、より方、(3)により異なる。

ア 耐久性 イ 加工法 ウ 水分 エ 空気 オ 含気率

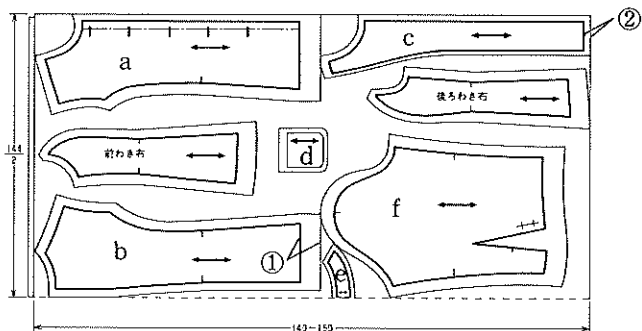
2. 裏地(キュブラ)の地直しについて、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 中表に折り、両面に霧を吹いて充分縮ませ、なま乾きの時高温のアイロンをかける
 イ 布目を整え、折りじわを消す程度に裏側から軽く中温のアイロンをかける
 ウ 手で布目を整え、アイロンはかけない

3. 「身ごろに切り込みを入れて作ったポケット」について、最も適する名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア スラッシュポケット イ パッチポケット ウ シームポケット

4. 下図はジャケットの表布の裁断を示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。



(1) ①②に最も適する縫いしろ寸法を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 0.5cm イ 1.5cm ウ 2~2.5cm エ 5cm

(2) 試着・補正後に裁断する型紙について正しい組み合わせをアからエまでの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア cdf イ bef ウ cde エ abe

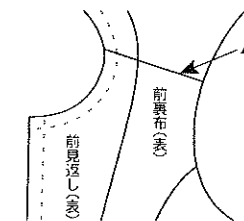
5. 次の文は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

・裏身ごろの背縫いは(1)内外、わきには(2)内外のきせがかかるとように縫い合わせる。
 ・裏身ごろのわき縫いしろは(3)側に倒してアイロンをかける。

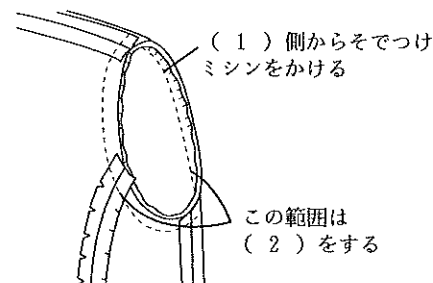
ア 0.3cm イ 0.5cm ウ 1cm エ 2cm オ 前身ごろ カ 後ろ身ごろ

6. 右図はジャケットの裏身ごろの肩合わせについて示したものである。図中Aの裏布縫いしろ始末について最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

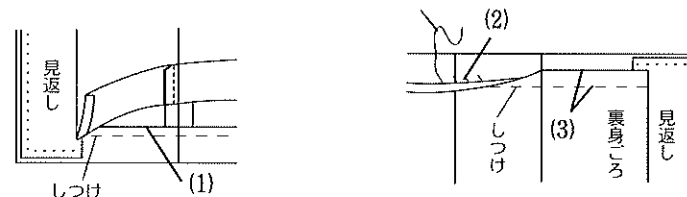
ア 前身ごろへ片返しする イ 割る ウ 後ろ身ごろへ片返しする



7. 下図はジャケットのそでつけについて示したものである。図中の(1)・(2)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。



8. 下図はジャケットのすそ縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。また、(3)には最も適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 0.4cm
 イ 2cm
 ウ 4cm

9. 下表は洋服の礼装についてまとめたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

	夜の正装	昼の正装	喪服
男性	(1)	(2)	ブラックスーツに黒のネクタイ
女性	イブニングドレス	(3)	黒のスーツまたはワンピースドレス

ア アフタヌードドレス イ モーニングコート ウ タキシード エ 燕尾服
 オ アフタヌースーツ カ カクテルドレス

1級洋服(第47回)	問題	1			2	3	4		5			6	7		8			9		
		(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)		
		①	②																	
解答																				
得点																				
学校名				高校	学年			組			番号		氏名							合計

1級（洋服）筆記問題

1. 次の文は高齢者の衣服の設計について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

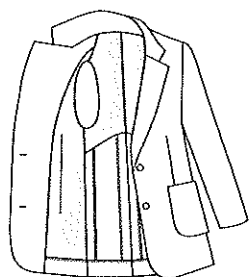
背中が丸くなり腰が前に出た体型になっている場合は、後ろ身ごろに（1）をとり、（2）やギャザーを入れると背中の丸みが目立たない。また、胴回りなどが大きくなり若いころよりずん胴体型になるので、（3）や身ごろの幅はゆるめにするとうい。

ア ダーツ イ タック ウ ヨーク エ 裾まわり オ そでぐり

2. 編み物（毛のジャージー）を伸ばしたときに、伸び率の一番大きいのはどの方向か。アからウまでの中から最も適するものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

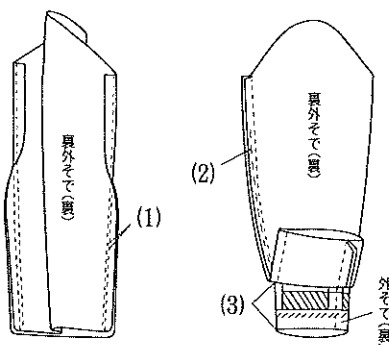
ア 斜めの方向 イ たての方向 ウ よこの方向

3. 下図はジャケットの裏布仕様の種類である。空欄に最も適する名称を解答欄に記入しなさい。



() 仕立て

4. 下図は裏つき二枚そでの縫い方を示したものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

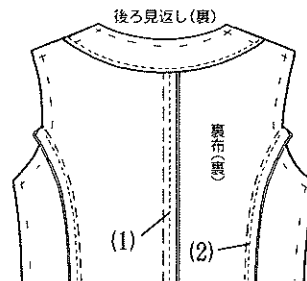


- ア 0.1cm
- イ 0.3cm
- ウ 3cm
- エ 8cm
- オ ゆるく中とじ
- カ あきみせ

5. 次の文は裏つきそでのつけ方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 表そでのそで山にはぐし縫いをし、（1）を入れて、そでつけをする。
- (2) 縫いしろは（2）側へ倒し、身ごろのそでつけ縫いしろの表裏をとじる。
- (3) 裏そでつけの始末は（3）で、間隔は0.5cm程度とする。

6. 下図はジャケットの後ろ裏身ごろの縫い方を示したものである。図中の(1)・(2)の縫い方に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

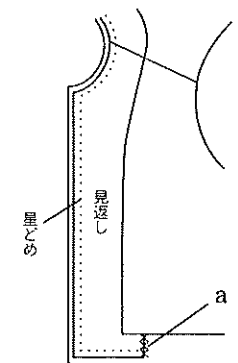


- ア きせ分が入ったところにしつけをかける
- イ しるしより1.0cm外側にミシンをかける
- ウ でき上がり線にしつけをかける
- エ しるしより0.2~0.3cm外側にミシンをかける

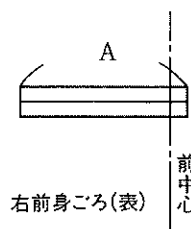
7. 右図はジャケットの仕上げを示したものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) aの部分の始末のしかた
- (2) 星どめの前端からの位置

- ア 千鳥がけ イ 略千鳥がけ
- ウ 0.7cm エ 0.8cm~1cm



8. 下図は玉縁ボタンホールと位置と大きさを示したものである。Aに適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア ボタンの直径
- イ ボタンの直径+3cm
- ウ ボタンの直径+厚み

9. 次の文は色相環について述べたものである。(1)から(4)に最も適するものを、アからキまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

色相環で互に向かい合う色（1）といい、個性的で（2）感じの色合いとなる。また、隣り合う色（3）という。（3）は色相の差が少ないので、（4）しやすい。

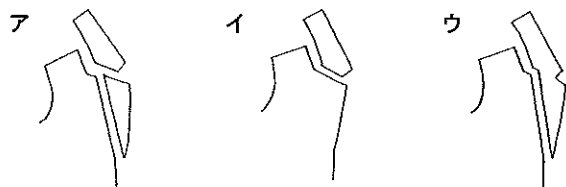
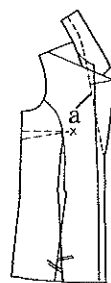
- ア 補色 イ 類似色 ウ 同色 エ 弱い オ 強い カ 対比 キ 調和

問題	1			2	3	4			5			6		7		8	9			
	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(4)
1級洋服(第48回)解答																				
得点																				
学校名	高校				学年		組		番号		氏名					合計				

1級 (洋服) 筆記問題

1. 裏地として適する条件をアからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア かさばる イ すべりがよい ウ 軽く表地とよくなじむ エ 光沢がある

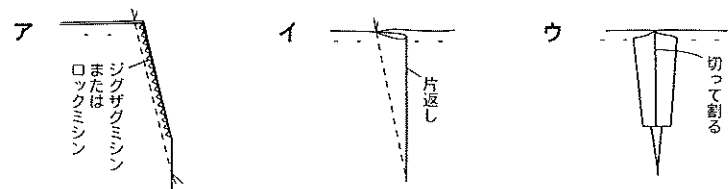
2. 下図はテーラードジャケットのえりの製図を示したものである。次の(1)・(2)の問いに答えなさい。
 (1) できあがりの型紙として、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



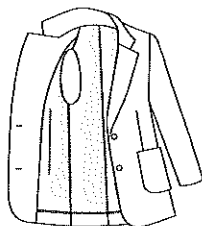
(2) aの線の名称を解答欄に記入しなさい。

3. ジャケットを製作する場合、仮縫い・補正後に裁断するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア 前身ごろ イ 後ろ身ごろ ウ そで エ 見返し

4. 薄地で透ける布に適したダーツの始末の方法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



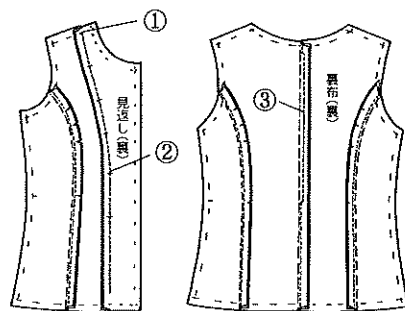
5. 右図のジャケットの裏布仕様の名称を解答欄に記入しなさい。



6. ジャケットの裏身ごろの縫い方について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

- (1) 右図の①から③に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

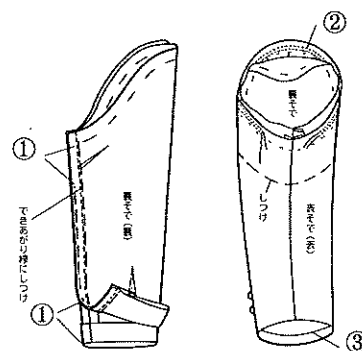
- ア しろしどおりにしつけをして、しろしより1cm縫いしろ側をミシン縫いする
 イ しろしどおりにしつけをして、しろしの0.3cm縫いしろ側をミシン縫いする
 ウ 縫いしろの端から縫い始める
 エ しろしから縫い始める
 オ しろし通りにミシン縫いする



- (2) ③の縫い方をするのはなぜか。その理由として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア ミシンの縫い目を見えないようにするため
 イ 腕を前に伸ばしたときなど、動作のゆとり分
 ウ 汗の吸収をよくするため

7. 下図は裏つきの一枚そでの縫い方を示したものである。次の(1)・(2)の問いに答えなさい。



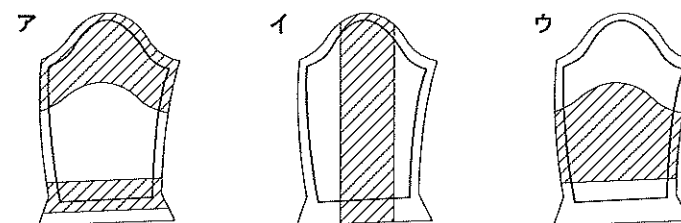
- (1) ①に最も適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア 7~8cm
 イ 2~3cm
 ウ 0.2~0.3cm
 (2) ②・③の部分に最も適切な縫い方の名称を、解答欄に記入しなさい。

8. 下図のようなデザインのジャケットを縫う場合、どのような順序で縫えばよいか。(1)から(3)に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号を解答欄に記入しなさい。



前後の身ごろづくり → (1) 合わせ → 見返しと裏布のはぎ合わせ
 → 表身ごろと見返しの縫い合わせ → (2) 縫い → (3) の始末
 → そでづくり・そでつけ → 仕上げくボタン穴の始末・ボタンつけ
 ア えり イ 肩 ウ すそ エ わき

9. 下図はスーツのそでにはられたしん(斜線の部分)を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 下図の(1)・(2)のえりぐりの名称について、最も適するものをアからエまでの中から一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

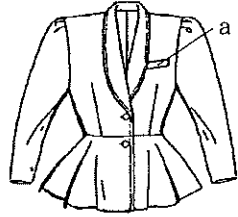


- ア スクエアネック イ ラウンドネック
 ウ ワンショルダーネック エ オフショルダーネック

問題	1	2		3	4	5	6				7			8			9	10	
		(1)	(2)				(1)			(2)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)			
							①	②	③	①	②							③	
1級洋服(第49回)																			
解答																			
得点																			
学校名	高校		学年	組	番号	名前	合計												

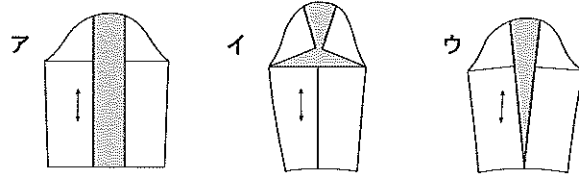
1級 (洋服) 筆記問題

1. 下図のジャケットの名称について最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、aのポケット名を解答欄に記入しなさい。



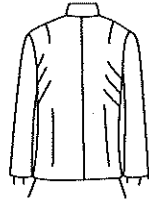
- ア ブルゾン
- イ ポレロ
- ウ ペプラムジャケット

2. 下図はレグオブマトンスリーブである。型紙の活用について、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、記号を解答欄に記入しなさい。

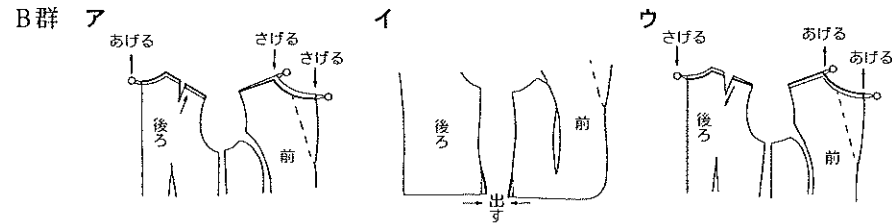


3. スーツの仮縫いの試着で下図のようなしわが生じた。その原因をA群のアからウまでの中から、補正方法をB群のアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

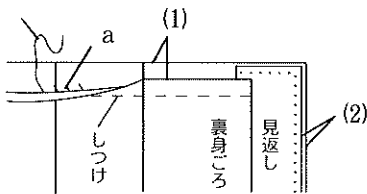
背につれじわがあり
前すそが開く



- A群
- ア 上半身が反身体である
 - イ 上半身が屈伸体である
 - ウ 臀部が出ている



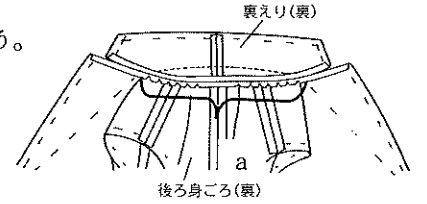
4. 下図はジャケットのすその縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する寸法をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、aの部分に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。



- ア 2 cm
- イ 0.4 cm
- ウ 0.1 cm
- エ 4 cm

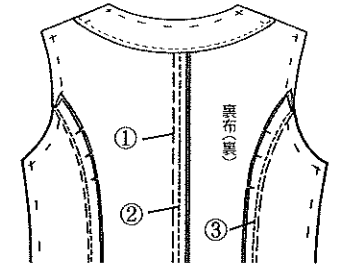
5. テーラードジャケットの表身ごろと裏えりの縫い合わせについて、次の各問いに答えなさい。

- (1) 説明文の①・②に最も適するものを解答欄に記入しなさい。
- ・ 裏えりの返り線の0.5cm下に (①) ミシンをかける。
 - ・ 裏えりと表身ごろを (②) に合わせてしつけで縫う。
 - ・ えりつけどまりから反対側のえりつけどまりまでをミシンで縫う。
 - ・ 後ろえりぐりのカーブの部分に身ごろ側のみ切りこみを入れて、えりつけ縫いしろをアイロンで割る。



- (2) 右図のaに切りこみを入れる理由で最も適するものを、アからウまでの中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア えりぐりがつれないようにするため
 - イ 裏えりがつれないようにするため
 - ウ えりぐりが伸びないようにするため

6. 右図はジャケットの後ろ身ごろの縫い方を示したものである。図中の①から③の縫い方に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア しるしより1.0cm外側にミシンをかける
- イ しるしより0.2cm~0.3cm外側にミシンをかける
- ウ きせ分が入ったところにしつけをかける
- エ でき上がり線にしつけをかける

7. 次の文は裏付きジャケットの肩の縫い合わせについて述べたものである。下線aからcが正しければ○を、誤りがあれば最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

表の前後身ごろの肩の縫い合わせは、縫いしろを割る。つれやすいので、縫いしろは0.5cm~1.5cmに裁ち落とす。

見返しと裏布の前後身ごろの肩の縫い合わせは、見返しは割り、裏布は前身ごろ側に片返しする。

- ア 1
- イ 0.3
- ウ 片返しする
- エ しつけをする
- オ 後ろ身ごろ

8. 次の(1)から(3)の配色の例の説明で最も適するものをアからオまでの中から、それぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 類似の色相の配色 (2) 反対の色相の配色 (3) 有彩色と無彩色の配色

- ア 冷たく落ち着いた感じ
- イ はなやかなうちに落ちつきがある
- ウ 強い感じになるので一方の彩度を低くするとよい
- エ 無難な配色であるが明度や彩度で変化をつけるとよい
- オ わずかに色相が違うので調和しやすい

問題	1		2	3		4		5			6			7			8		
	a	名称		A群	B群	(1)	(2)	a	(1)	(2)	①	②	③	a	b	c	(1)	(2)	(3)
1級洋服(第50回)																			
解答																			
得点																			
学校名	高校		学年	組		番号		名前			合計								